事例No.	1404
公表年度	R3
団体の属性	町村
団体名	兵庫県香美町

事例区分	一般行政

タグ	・消防・防災 ・新たな政策手法の確立・活用 ・EBPM

事例種類	森林整備

事例内容・タイトル

森林環境譲与税を活用した条件不利地間伐事業

出典

森林環境譲与税の令和２年度取組事例集（令和３年１２月）

兵庫県　香美町（森林環境譲与税を活用した条件不利地間伐事業）

- 香美町の森林面積は31,746haで町総面積の86％を占めている。森林所有者の高齢化や不在地主の増加で、手入れ不足の人工林が増え、土砂災害発生の危険性が高まっている。
- 特に奥地森林等の条件不利地（非経済林）においては、長年手入れがなされず放置されている森林も多くあることから、少しでも人の手を入れる間伐施業を森林環境譲与税を活用して推進することとしている。
  - ・令和元年度は43.43ha、令和2年度には44.31haの条件不利地間伐を実施。
  - ・令和元年～2年度にかけて策定した「香美町森林環境経営管理計画」に基づき、令和4年度からは20年間をかけて計画的に条件不利地間伐事業を推進していく方針。（町内10小学校区を2周）
  - ・令和3年度からは新たに「香美町里山防災林整備事業」、「沿道森林美化整備事業」も実施予定。

□　事業内容

間伐等の森林整備への支援（香美町条件不利地間伐事業補助金）

- 過去に森林経営計画が作成されていない森林で、施業履歴が10年以上ない奥地森林等を対象に、間伐施業を実施する事業体を対象に支援を行う。

【事 業 費】8,100千円（全額譲与税）
【実　　績】間伐44.31ha

□　工夫・留意した点

- 既存の補助事業では対象とならない部分について支援対象とした。
- これまで森林の多い地域に事業箇所が集中する傾向があったことから、町内全域で計画的に事業実施できるよう、実施計画を策定した。
  これにより町内10小学校区を2周する20年間の継続事業となった。



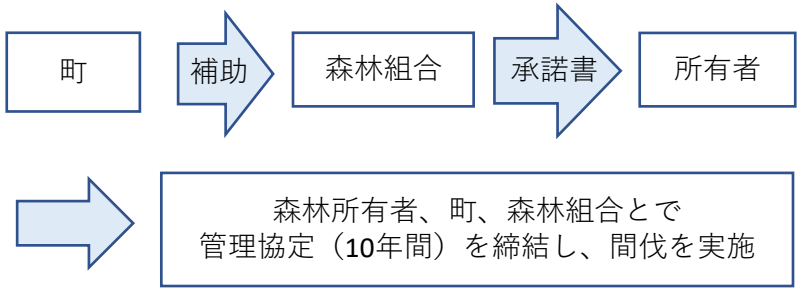
（間伐前の状況）



（間伐後の状況）

□　事業スキーム

「香美町条件不利地間伐事業補助金」



◇　基礎データ

①令和２年度譲与額	32,652千円
②私有林人工林面積（※１）	6,930ha
③林野率（※２）	86%
④人口（※３）	18,070人
⑤林業就業者数（※３）	58人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、
※２：「2015農林業センサス」より、※３：「H27年国勢調査」より